

## 様式第1（第3条関係）

## 特定施設設置(変更)許可申請書

年 月 日

福山市長殿

氏名又は名称及び住所並びに法人に  
あつてはその代表者の氏名

申請人

瀬戸内海環境保全特別措置法第5条第1項(第8条第1項)の規定により、特定施設の設置(構造等の変更)の許可を受けたいので、次のとおり申請します。

工場又は事業場の名称		※整理番号	
工場又は事業場の所在地		※受理年月日	年 月 日
特定施設の種類		※施設番号	
有害物質使用特定施設の該当の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>	※審査結果	
△特定施設の構造	別紙1のとおり。	※備考	
△特定施設の使用の方法	別紙2のとおり。		
△汚水等の処理の方法	別紙3のとおり。		
△排出水の量(排水系統別の量を含む。)	別紙4及び別紙5のとおり。		
△排出水の汚染状態(排水系統別の汚染状態を含む。)			
△用水及び排水の系統	別紙6のとおり。		
△特定施設の設備(有害物質使用特定施設の場合に限る。)	別紙7のとおり。		

- 備考 1 特定施設の種類の欄には、当該特定施設が水質汚濁防止法施行令(昭和46年政令第188号)別表第1又はダイオキシン類対策特別措置法施行令(平成11年政令第433号)別表第2のいずれに該当するか、並びに当該別表に掲げる当該特定施設の号番号及び名称を記載すること。
- 2 有害物質使用特定施設の該当の有無の欄には、該当するものにレ印を記入すること。なお、有害物質使用特定施設に該当しない場合には、別紙7を提出することを要しない。
- 3 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
- 4 ※印の欄には、記載しないこと。
- 5 変更申請の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
- 6 申請書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

## 別紙1

## 特定施設の構造

工場又は事業場における施設番号		
特定施設号番号及び名称		
型式		
構造		
主要寸法		
能力		
配置		
設置年月日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	年 月 日	年 月 日
工事完成予定年月日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
その他参考となるべき事項		

備考 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。

## 別紙2

## 特定施設の使用の方法

工場又は事業場における施設番号					
特定施設号番号及び名称					
設置場所					
操業の系統					
使用時間間隔					
1日当たりの使用時間					
使用の季節的変動					
原材料(消耗資材を含む。)の種類、使用方法及び1日当たりの使用量					
汚水等の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
汚水等の量 (m <sup>3</sup> /日)	通常	最大	通常	最大	
その他参考となるべき事項					

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

## 別紙3

## 汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号									
処理施設の設置場所									
設置年月日	年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		
工事着手予定年月日	年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		
工事完成予定年月日	年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		
使用開始予定年月日	年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		
種類及び型式									
構造									
主要寸法									
能力									
処理の方式									
処理の系統									
集水及び導水の方法									
使用時間間隔									
1日当たりの使用時間									
使用の季節変動									
消耗資材の1日当たりの用途別使用量									
汚水等の汚染状態及び量	種類・項目	通常		最大		通常		最大	
		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後
	量(m <sup>3</sup> /日)								
残さの種類、1月間の種類別生成量及び処理方法									
排出水の排出方法									
その他参考となるべき事項									

備考 1 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

2 排出水の排出方法の欄には、排水口の位置及び数並びに排出先を含め記載すること。

## 別紙4

## 排出水の汚染状態及び量

工場又は事業場における施設番号					
排出水の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
排出水の量 (m <sup>3</sup> /日)		通常	最大	通常	最大
その他参考となるべき事項					

備考 排出水の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

## 別紙5

## 排出水の排水系統別の汚染状態及び量

				指定項目の別						
特定排出水	業種 その他の区分	汚染状態 (mg/l)		水 量 (m <sup>3</sup> /日)				汚濁負荷量 (kg/日)		※
		通常	最大	通常	最大	Qco	Qci	Qcj	通常	
特定排出水以外の排出水	合 計									
	種類及び用途	汚染状態 (mg/l)		水 量 (m <sup>3</sup> /日)		汚濁負荷量 (kg/日)				
		通常	最大	通常	最大	通常	最大			
その他の参考事項										

- 備考 1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。
- 2 指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。
- 3 窒素含有量について記載する場合には、「Qco」を「Qno」と、「Qci」を「Qni」と読み替え、Qcjの項には記載しないこと。
- 4 りん含有量について記載する場合には、「Qco」を「Qpo」と、「Qci」を「Qpi」と読み替え、Qcjの項には記載しないこと。
- 5 ※印の欄には記載しないこと。

別紙6

## 用水及び排水の系統

## 特定施設の設備

工場又は事業場における施設番号		
特定施設号番号及び名称		
設備		
構造		
主要寸法		
配置		
設置年月日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	年 月 日	年 月 日
工事完成予定年月日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
その他参考となるべき事項		

備考 1 有害物質使用特定施設に該当しない場合には、本様式を提出することを要しない。

2 配置の欄には、当該特定施設の設備の配置を記載すること。

## 許可申請・届出の概要

特定施設 有害物質貯蔵指定施設) の設置 ・ 変更	
排水処理施設設置 ・ 変更	
排出先等の変更備考	

## 参考資料

- 1 工場又は事業場周辺の見取図  
別添第 図のとおり
- 2 工場又は事業場における建築物、施設などの配置図  
別添第 図のとおり
- 3 工場又は事業場全体の操業の系統  
別添第 図のとおり
- 4 工場又は事業場全体の特定施設（有害物質貯蔵指定施設）の種類及び数  
(設置又は変更後の種類及び数を記入すること)

号 番 号 等	名 称	数

- 5 主要製品名及びその主原料

主 要 製 品 名	主原料及びその使用量（1日当たり）

- 6 工場又は事業場全体の有害物質貯蔵指定施設において貯蔵する有害物質の種類、量及び濃度

有 害 物 質 名	工場又は事業場全体における貯蔵量及び濃度

- 7 その他参考事項

工 場 又 は 事 業 場 の 敷 地 面 積		常 時 使 用 す る 従 業 員 数	
工 場 又 は 事 業 場 の 建 物 の 延 ベ 面 積		操 業 時 間	
資 本 の 額 又 は 出 資 の 総 額		用 途 地 域	

### 別添第1表

処理施設に流入する特定施設等ごとの排水の汚染状態及び量並びに排水口から排出する施設ごとの排出水の汚染状態及び量

(平成 年 月 日 現在・以後)

- 備考 1 工場又は事業場全体について記載すること。  
2 指定項目(化学的酸素要求量, 窒素含有量及びりん含有量)毎に記載すること。  
3 施設の種類の欄は, 特定施設, その他の施設及び処理施設について各自特, 非特及び処を○で囲むこと。  
4 排水口及び処理施設ごとに小計欄を設け, 最後に合計欄を設けること。  
5 小計の備考欄に全排水等の計を記入すること。  
6 ※印の欄は記載しないこと。